

こんなことが決まりました

12月定例議会は、12月14日から11日間の会期で開かれました。
審議内容の主なものは以下のとおりです。

(特に本会議場で議論になった項目を中心に明記しています)

★平成 27 年度 12月補正予算案

一般会計 **9225**万円増額
特別会計 **652**万**2**千円増額

条例 4 件、予算関係 3 件、他議決を求め
るもの 5 件、合わせて 12 件の議案が提出
され、各常任委員会に付託。

本議会場においても十分な議論を経
て、全案件を全会一致または賛成多数で
可決した。

(詳細は P4~11 に)

★請願 6 件

請願 6 件を各常任委員会に付託。
十分な議論を行い本会議において、反対
多数で不採択となった。

(詳細は P6~8 に)

★後期高齢者医療広域連合議会議員の選出

- ・白石前町長の任期満了に伴い、後任の議員を選挙するもの。
- ・本議会において指名推選で岡本靖町長を選出した。

(詳細は P9 に)

法律が変わることと条例も改正する必要が

① 法人番号などに関する条例を改正

番号法の規定に基づき
法人番号などに関する事
項を定めるための整備で
ある。

○改正の主な内容

納付書、納入通知
書に番号法に規定する
「法人番号」の記載が

不要となる。

そのため、町民税の
申請など削除した条
項にその根拠を加え
た。

(全員一致で可決)

② 個人番号 (マイナンバー) に関する条例を制定

松前町行政手続き
における個人番号の
利用及び提供に関す
る条例

○制定の内容

・ 独自利用の事務
・ 確定申告、国民健
康保険、介護保険、

後期高齢者医療保険
に関する事務である。
・ 庁内連携

町民税に関しての
事務などで保有する
特定個人情報、利
用する。
庁内の他の事務に利
用する。

・ 特定個人情報の提供
・ 教育委員会の学校
保健安全に関する事
務で町長部局から特定
個人情報入手する
場合がある。
(全員一致で可決)

⑥7 松前町個人番号

カードの利用に関する
条例

○制定の内容

これまでは、住民基本
台帳カードで記載してい
る情報を個人番号カード
にも多目的利用できるよ
うにするもの。

経過措置を設け「住
民基本台帳カードの利用
に関する条例」を廃止
する。

意見

個人番号カードの独自
利用に要する費用が毎年
100万円の維持費が必
要となるが費用対効果を
検証し、検討も必要だ。
(賛成多数で可決)

②に関連して図示すると

(次ページ)